

現職教員からのメッセージ

小学校教諭



長谷川 徹 先生
(石狩市立花川小学校)
(平成30年度採用)

～ 皆さんの「夢」はなんですか？ / 子どもの「夢」を支える仕事 ～

私が教員を目指したきっかけは、小学校の時の先生との出会いです。優しく、時に厳しい先生は、いつも一緒に泣き、笑い、寄り添ってくれました。「こんな大人になりたい」と思い、そこから「先生」という存在があこがれとなり、自分の中で『夢』となりました。

臨時教員としてキャリアをスタートしましたが、臨時教員の期間中は、何度も「もう辞めよう」、「この仕事に向いていない」と考えましたが、同僚の先生のサポートと子どもたちの励ましのおかげで『夢』をあきらめずに頑張ることができ、試験に合格したときには、みんな自分のことのように喜んでくれました。

皆さんは『夢』を持っていますか？それはどんな『夢』ですか？何がきっかけでその『夢』を持ちましたか？きっかけを与えてくれた人は誰ですか？もし「先生」ならどんな先生でしたか？

教員は、子どもたちとともに未来を開拓していく仕事です。子どもたちが困難な道にぶつかり『夢』をあきらめそうになったときに支えていく大切な仕事です。是非先生になり、共に子どもたちの未来を切り拓いていきましょう！



中学校教諭



高橋 悠希 先生
(滝川市立明苑中学校)
(令和2年度採用)

～ All you have a great power! / 挑戦したことは必ず自分の力に ～

中学生の頃、私は英語が苦手でした。しかし、高校に入ると、先生がわからない問題を丁寧に教えてくれるなどサポートいただいたおかげで少しずつ苦手意識を克服することができ、奇跡的に英検2級に合格することができました。もともと子どもが好きで、子どもに関わる仕事に就きたいと思っていた私は、中学生時代、自分が苦手だったからこそ、わかりやすく、楽しく英語を教えたいと思い、中学校の英語教員になろうと決めました。

大学生の頃にはカナダに留学し、日本と異なる文化の中で様々な国の友人を通じて視野を広げることができましたが、同時に、北海道の雄大な自然や食べ物のおいしさ、そして何より「人とのつながりや温かさ」を改めて実感し、故郷の北海道で教員になりたいと強く思うようになりました。All you have a great power! 自分らしく、まずは今いる場所で、何事にも積極的に頑張ってください！挑戦したことは必ず自分の力になります。

「子どもたちと共に成長していける」という魅力がある教員の仕事は、非常にやりがいがあり毎日が充実しています。皆さんと教育現場で共に奮闘できる日を楽しみにしています！



高等学校教諭



下天摩 達弥 先生
(函館西高等学校)
(令和2年度採用)

～ 回り道も自分の財産 / 後悔のない人生を ～

私は、小学校から現在までサッカーを続けています。特に高校時代、チームメイトと全国大会を目指してまい進した経験から、大人になっても高校サッカーに携わりたいと思い、高校の教員を目指しましたが、大学生を送る中で、ビジネスの仕事にも興味が沸いてきました。

「人生一回、やり残すことなく終えたい」と思い、某ドラマの影響等もあり、銀行員に挑戦した私は、ある一人の社長との出会いをきっかけに、社会人として飛躍することができましたが、この方は病気でお亡くなりになりました。このことがきっかけで「人生一回、やり残すことなく終えたい」という初心を思い出し、あこがれだった教員の道への後押しとなり、今は教員として皆さんと向き合っています。

私のように一度回り道をしてからでも遅くありません。人生は一回です。やりたい仕事はなんでもやってみてください。その経験は、きっと自分の財産になるはずですよ。

いつか皆さんと同じステージで働ける日を、会える日を楽しみにしています。そのときには、「リーフレットに載っていた珍しい名前の先生ですよ？」と声をかけていただけたら幸いです。



特別支援学校教諭



印牧 遥 先生
(白糠養護学校)
(平成28年度採用)

～ 一人一人と真剣に寄り添い向き合う / 子どもたちの笑顔が最大の魅力 ～

高校生の頃は、自分がこの先どんなことをしたいか、どんなことが向いているのかわからず悩みました。担任の勧めで教育大学に進学した私は、勉強のほか、障がいのあるお子さんの支援やボランティアをしていくうちに「特別支援教育」への興味が少しずつ高まっていきましたが、教育実習で出会った自閉症のお子さんが、私の進むべき道を決定してくれました。

そのお子さんは通常学級にいました。席を離れることが多く、周りの子とのコミュニケーションも苦手で、周りの子も本人も困っているようでしたが、学びや遊びを通してのふれあいを積み重ねていくうちに、心を開き「笑顔」で応えてくれるようになったときは本当にうれしく、私は「一人一人と真剣に寄り添い、向き合っていける特別支援学校の教員になりたい」と強く思うようになりました。

私にとって、教職の最大の魅力は、子どもたちの笑顔です。笑顔が私の原動力になっています。私たちと一緒に、子どもたちの明るい未来を一緒に創造していきませんか？お待ちしております。

